

情報科目の履修にあたっての注意点（1年次生用）

1. 情報科目「情報リテラシー」の履修希望者は、ライブキャンパスの学内アンケート「情報リテラシー受講希望調査」に希望クラスを選択回答してください。履修を希望しない場合、手続きする必要はありません。必修単位ではないので、卒業するために必ず必要な単位ではありませんが、高校で情報処理科目をほとんど履修していない学生やPCの操作に不安のある学生は、今後の学修上履修することをお勧めします。修得単位は、選択必修または自由選択の単位になります。

2. 教員免許状取得を希望する学生は必ず修得して下さい。
(ただし、行政夜間主生は、教員免許状の取得ができません。)

3. 「情報リテラシー」は、
前期：月曜1時限目に2クラス、木曜1時限目に1クラス、金曜2時限目に1クラス
後期：月曜1時限目に1クラス、水曜2時限目に1クラス、
木曜1時限目に1クラス、金曜2時限目に1クラス
計8クラスが開講されます。各クラスの定員は96~100名です。8クラス(01~08)ともほぼ同じ内容ですので、いずれか一つを受講して下さい。授業内容や具体的な履修方法は、学修案内・シラバスを参照して下さい。ただし、遠隔授業になるため、授業内容等が一部変更になることがあります。

4. 同時間帯に複数の科目が開講されますが、これらの内からいくつかを修得することになります。受講したい科目を考えて希望のクラスを選択して下さい。

英語以外の外国語は1年次に週1コマ又は2コマ履修できますが、「情報リテラシー」で前期金2又は後期金2を選択すると、授業がぶつかり1コマしか履修できません(下表参照)。英語以外の外国語を週2コマ履修することを希望する場合は、前期金2と後期金2は選択しないで下さい。

教員免許状取得を希望する学生は、日本国憲法を修得する必要があります。

行政政策学類生は、「日本国憲法01,02」を履修できません。

(教員免許状取得を希望する学生は、学修案内で必要な科目を確認してください)

経済経営学類生は、「経営学」、「経済学」を履修できません。

〔前期〕

月曜1時限	木曜1時限	金曜2時限
(人)言語・文学 (社)政治学 (自)マセマティカル・サイエンス (問)大学で学ぶ (問)福島のブランド農業 情報リテラシー-01, 情報リテラシー-02	(人)心理学 (社)経営学 (社)ジェンダー学入門 (自)教養の数学 (自)食品の機能 (問)生活探究演習 情報リテラシー-03	(人)精神疾患とその治療 (社)経済学 (社)歴史学 (自)食と健康 (問)哲学カフェ (問)ふくしま未来学入門 情報リテラシー-04 英語以外の外国語(特設 クラス)

欠講：(問)ボランティア論、(問)映画の世界・映画と世界

後期へ移動：(問)グローバル災害論(後期の時間割は未定)

〔後期〕

月曜1時限	水曜2時限	木曜1時限	金曜2時限
(人)哲学 (社)歴史学 (自)環境の科学 (問)災害復興支援学 (問)成年年齢引き下げ と政策的課題 情報リテラシー-05	(人)倫理学 (社)日本国憲法01 (自)人体の構造と機能 及び疾病(医学概論) (問)アジア共同体構想 (問)環境放射能学入門 情報リテラシー-06	(人)ことばの仕組み (人)心理学 (社)日本国憲法02 (自)ちからとごき (問)震災農村復興論 (問)評価論入門 情報リテラシー-07	(人)言語・文学 (人)美術 (社)農業と人間 (自)物質の科学 (問)再生可能エネルギー (問)ふくしま未来学入門 情報リテラシー-08 英語以外の外国語(特設 クラス)

5. 後期開講のクラスについても今回受講希望を提出して下さい。

6. 受講希望者数が定員を超えた場合、抽選による受講調整を行います。受講を認められた学生は、受講クラスを、「Live Campus」で掲示しますので、確認して下さい。なお、履修登録は、教務課基盤教育係で行います。